

令和元年度事業計画（案）について

No	事業	内 容
1	令和元年度血液製剤使用適正化方策調査研究事業（企画競争）への応募 【6/12提出済】	<p>研究課題名：「県内大量輸血プロトコールの実施状況の把握とその患者予後の検証」</p> <ul style="list-style-type: none"> ○指針の浸透状況を把握するとともに改定内容を改めて周知するために、県内の医療機関における大量出血時の輸血療法についてアンケート調査を実施する。 ○一昨年、昨年とFFPの使用時の予後について調査した約1,000症例のうち大量輸血実施症例を、再調査をかける形で後ろ向き研究を行う。 ○研究の結果を適切な大量輸血実施のエビデンスの一つとし、県内の供給体制への影響や需要予測など、さらなる適正化に向けた取組を検討する。
2	広島県合同輸血療法委員会	<p>日時：令和元年7月13日（土）15：00～17：00</p> <p>場所：中四国ブロック血液センター</p> <p>議題：・役員の選出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度事業報告 報告①「県内の新鮮凍結血漿使用時の予後に関する多施設共同研究」 ②「臨床検査技師ワーキンググループ（小委員会）活動状況及びアンケート実施報告」 ・令和元年度事業の検討 ・総合討論
3	輸血療法に関するアンケート調査	<p>調査期間：令和元年9月頃</p> <p>調査対象：血液製剤の供給量の多い医療機関</p> <p>調査項目：大量出血時の輸血療法の実施状況について</p>
4	広島県合同輸血療法研修会	<p>日時：令和2年1月25日（土）15：00～17：30</p> <p>場所：広島YMCA（予定）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 事業報告 <ul style="list-style-type: none"> ・ 研究結果 ・ 小委員会活動状況 ・ アンケート調査結果 ○ 特別講演 日本赤十字社血液事業本部中央研究所 宮田 茂樹 氏

